

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 2 年度		下北方処理分区污水管新設工事 (2-1工区) 仕様書 公共下水道事業 三原市南方一丁目			
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
・ 路線延長 L=60.0m 管体延長 管渠工(開削) φ150 L=58.3m 付帯工 一式						

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市南方一丁目 公共下水道事業 下北方処理分区污水管新設工事(2-1 工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和2年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和2年8月広島版)『第3編 1-1-10 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第10節 その他

1 工事中機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和2年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合には、次のとおりとする。

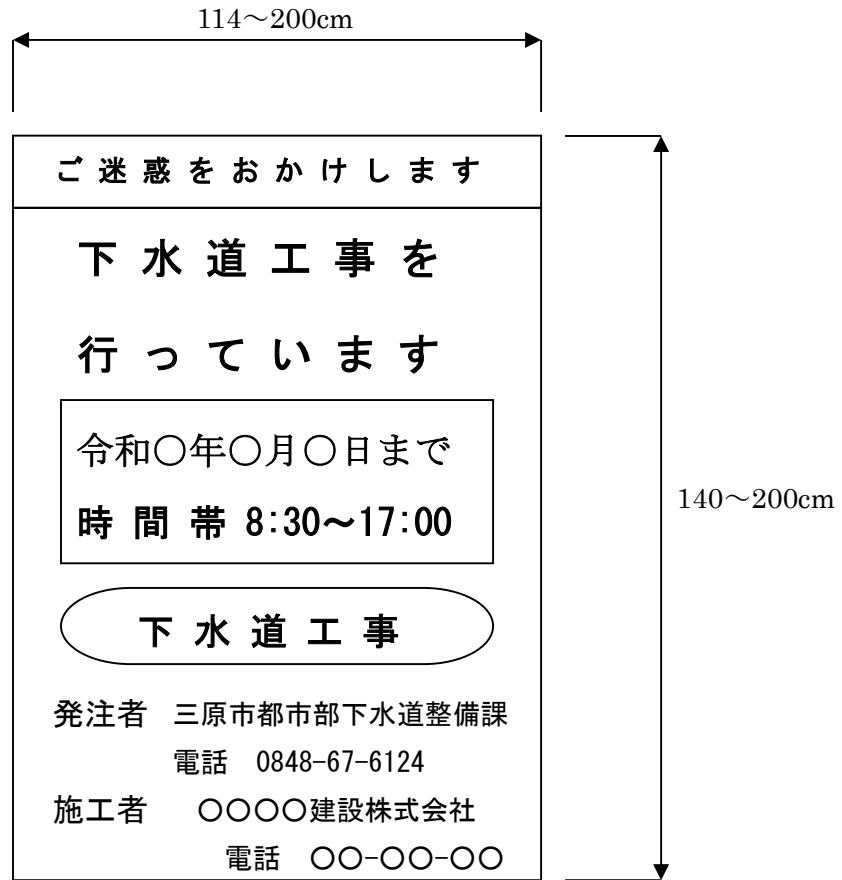
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- (1) 原因調査 監督員と協力して行なうものとする。
- (2) 補償交渉 監督員と協力して処理解決に当るものとする。
- (3) 応急処置 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。
- (4) 補償費用負担割合 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。

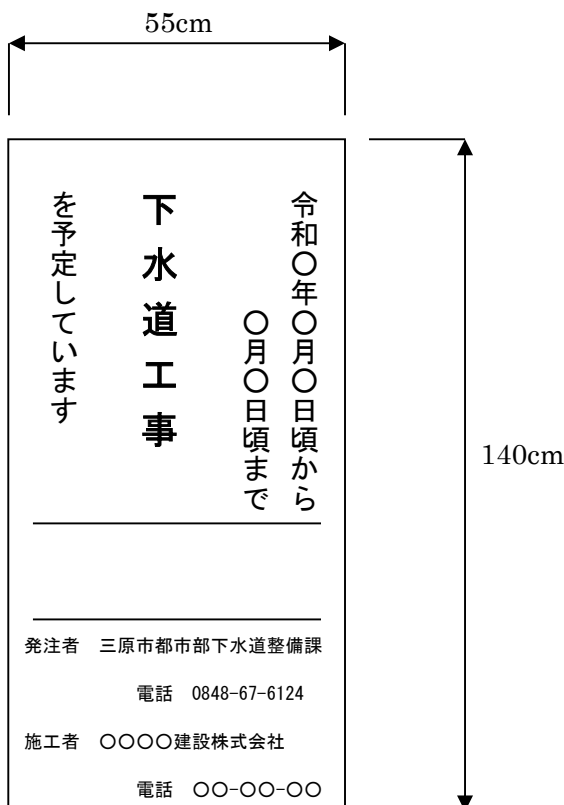
第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

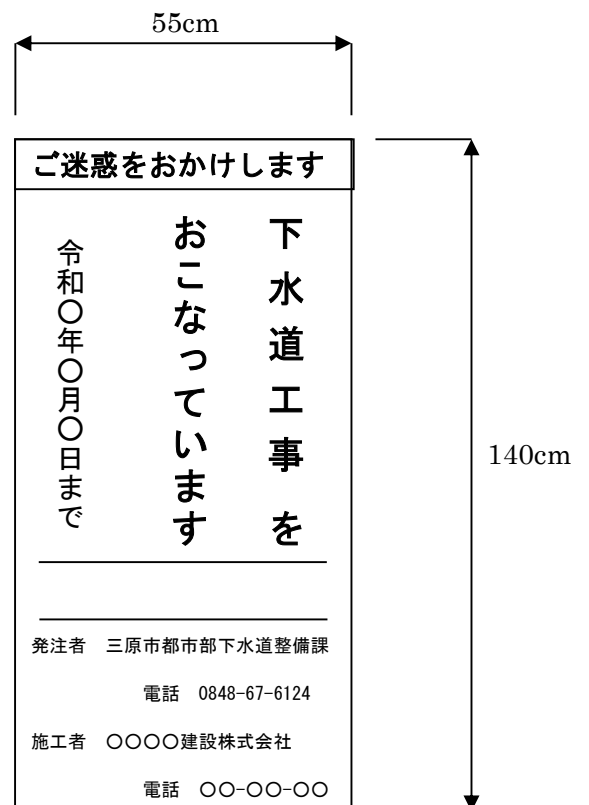
【工事標示板】



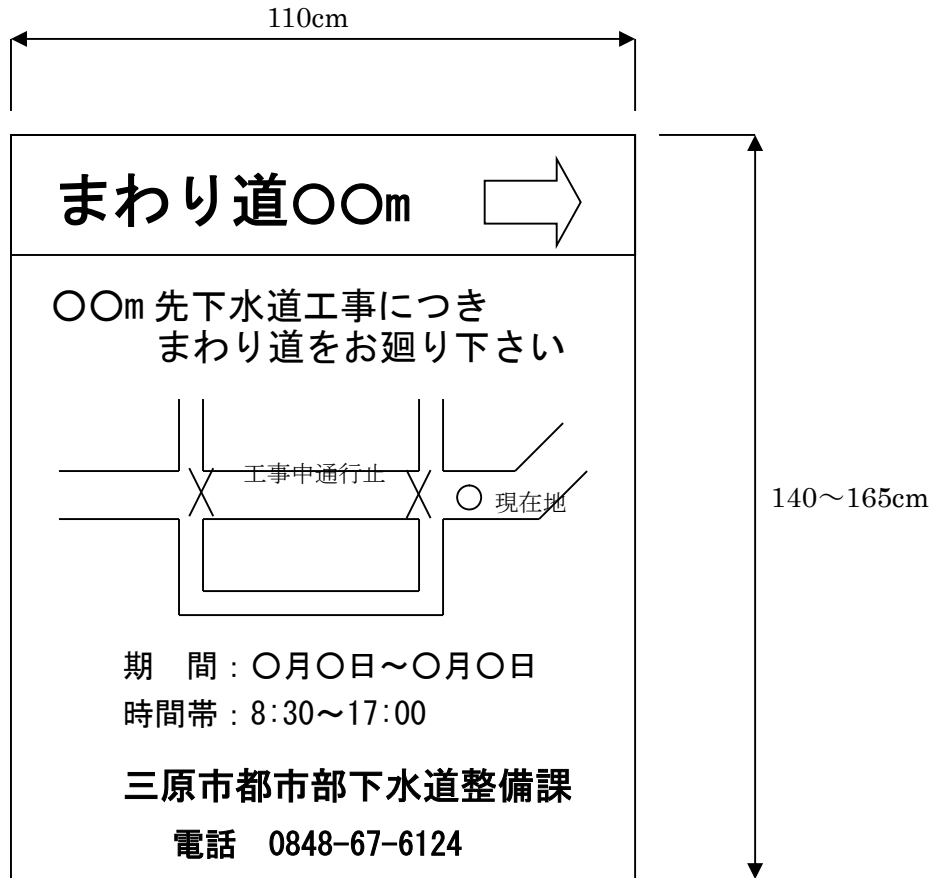
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【VU150】	m	58.3	レベル4
継手類		箇所	4	レベル4
埋設標識テープ		m	58.3	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	m	58	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2

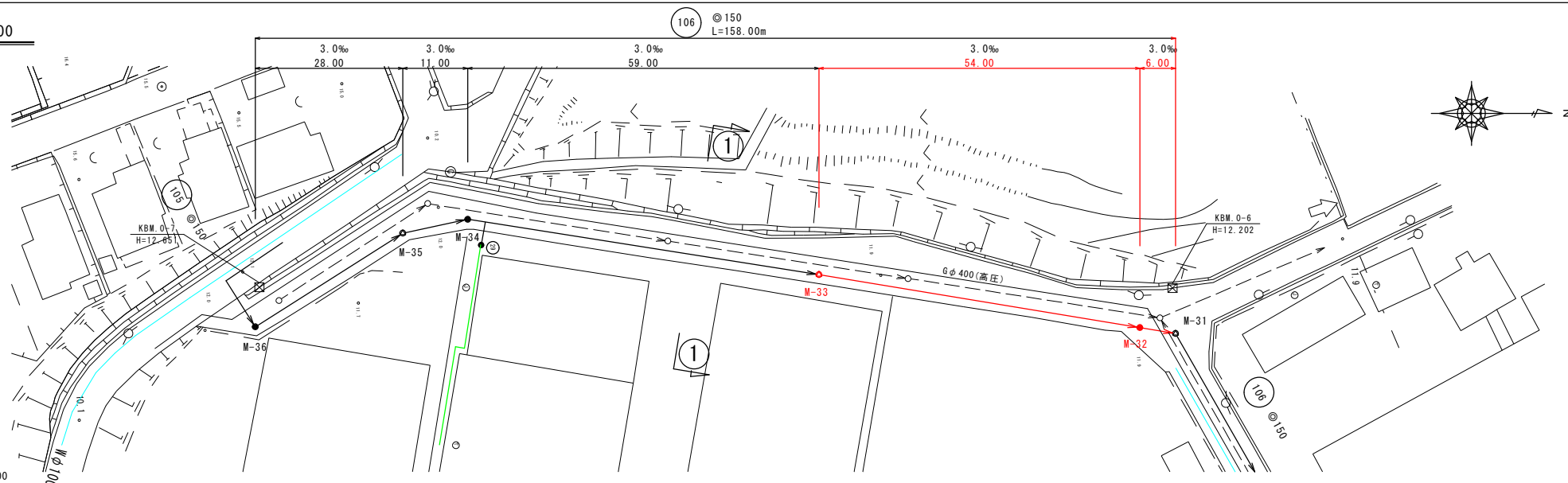
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	1	レベル4
組立1号マンホール		箇所	1	レベル4
外副管		箇所	1	レベル4
副管材料		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	120	レベル4
舗装版破碎		m2	428	レベル4
殻運搬処理		m3	20	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	378	レベル4
下層路盤		m2	50	レベル4
上層路盤		m2	50	レベル4
表層		m2	378	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層		m2	50	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1

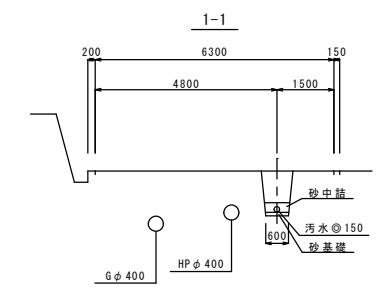
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費率分				

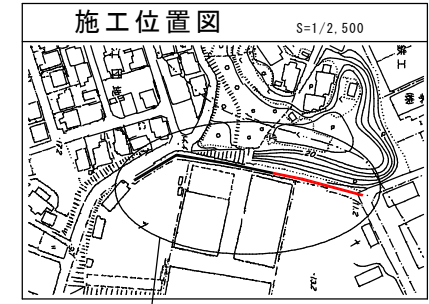
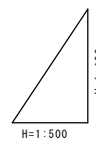
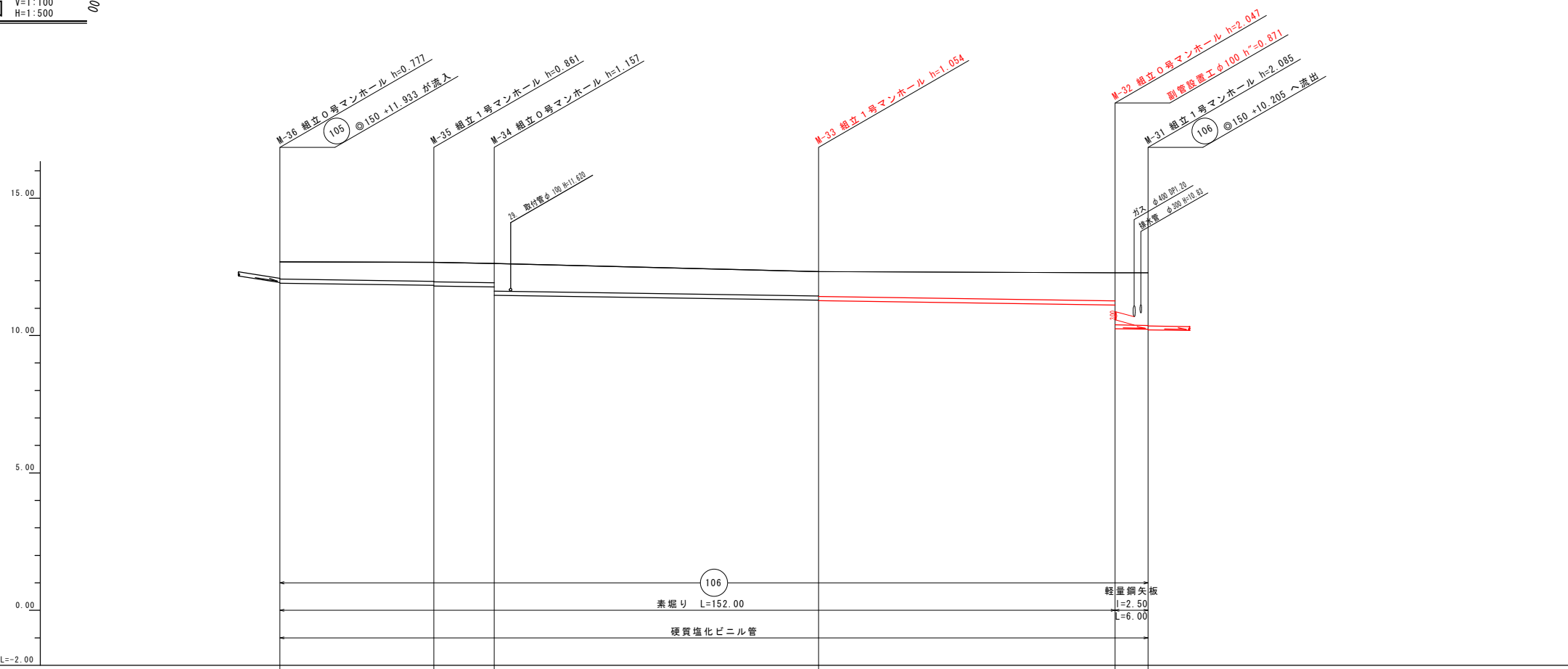
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100
H=1:500



管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
106	φ150	M-31 ~ M-32	開削・補助	6.00m
106	φ150	M-32 ~ M-33	開削・補助	54.00m
106	φ150	M-33 ~ M-34	開削・補助	59.00m
106	φ150	M-34 ~ M-35	開削・補助	11.00m
106	φ150	M-35 ~ M-36	開削・補助	28.00m
計				158.00m

管径	勾配	区間距離	地盤高	土被	管底高	掘削深	追加距離	区間距離
VU150	3.0	28.00	12.69	0.82 (0.65)	11.913	0.88 (0.92)	158.00	28.00
		11.00	12.67	0.88 (0.70)	11.829	0.95 (0.97)	130.00	11.00
		59.00	12.63	0.70 (0.94)	11.809	0.96 (1.20)	119.00	59.00
		54.00	12.33	0.88 (0.96)	11.776	1.14 (1.22)	60.00	54.00
		6.00	12.29	1.02 (1.90)	11.296	2.15 (2.16)	6.00	6.00
			12.29	1.91	11.276	2.17	0.00	0.00

令和2年度 公共下水道事業（污水）

工事名 下北方処理分区分水新設工事（2-1工区）

工事場所 三原市 南方 地内

図面番号 縮尺 図示

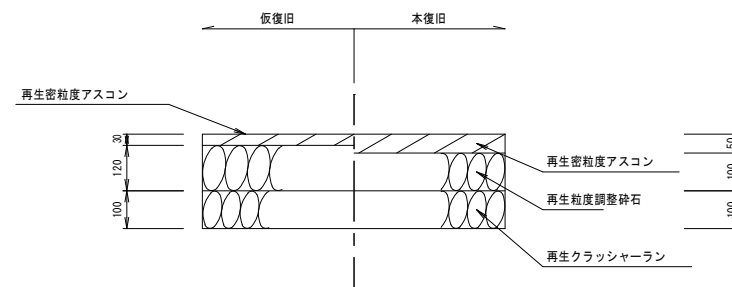
平面図・縦断図・横断図

三原市

付 帯 工 図

S=1:10

一般市道部



令和2年度 公共下水道事業（污水）			
工事名	下北方処理分区污水管新設工事（2-1工区）		
工事場所	三原市南方		
図面番号	縮尺	図示	
付 帯 工 図			
三 原 市			

— 参 考 資 料 —

令和 2 年度

下北方处理分区污水管新設工事(2-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-02.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻	57	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
機械投入埋戻工(バックホウ)	32	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)	9	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	21	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
建設発生土受入費 再資源化施設					F0001 00
	21	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 【VU150】					Y1101010203レベル4
	58.3	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	58.3	m			単第0 -0008 表
継手類					Y1101010212レベル4
	4	箇所			
マンホール用可とう継手 VU 150					F0002 00
	4	箇所			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216 レベル4
	58.3	m			
埋設標識シート 150×50 2倍シート					F0003 00
	58.3	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 【再生砂】					Y1101010301 レベル4
	58	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	4	m3			単第0 -0009 表
再生砂					T0249 00
	5	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	6	m			単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	6	m			SG1D0033002 00 単第0 -0011 表
土留支保工(軽量金属支保工)	6	m			SG1D0033008 00 単第0 -0013 表
土留支保工(軽量金属支保工)	6	m			SG1D0033008 00 単第0 -0014 表
鋼矢板賃料 H=2.5m	1	式			F0004 00
支保工賃料 H=2.5	1	式			F0005 00
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	1	日			SG1D0042001 00 単第0 -0015 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
	1	箇所			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式転落防 600用 T-25)					F0006 00
	1	個			
変形防止調整金具					F0008 00
	1	箇所			
コンクリート混和剤 無収縮材 セメント系プレミックスタイプ					T2595 00
	22	kg			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500					TH003058 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 底版					TH003062 00
	1	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径100用	1	箇所			TH003126 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0018 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0022 表
組立1号マンホール	1	箇所			Y1101020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25	1	個			F0007 00
変形防止調整金具	1	箇所			F0008 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	1	個			TH003086 00
円形1号(内径900)I種 底板 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	1	個			TH003098 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0023 表
コンクリート混和剤 無収縮材 セメント系プレミックスタイプ	2	kg			T2595 00
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0025 表
外副管	1	箇所			Y1101020207レベル4
外副管取付工	1	箇所			SG1D0051001 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 小型構造物	0.77	m2			SPK20040150 00 単第0 -0027 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK20040148 00 単第0 -0028 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	0.1	m2			SPK20040039 00 単第0 -0029 表
副管材料	1	式			Y1101020208 レベル4
副管用支管 150-100	1	個			F0010 00
副管用曲管 100	1	個			F0011 00
硬質塩化ビニル VU 100	0.5	m			F0012 00
接着受口カラー 100	1	個			F0013 00
付帯工	1	式			Y110106 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
	120	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK20040308 00
	120	m			単第0 -0030 表
舗装版破碎					Y1101060102 レベル4
	428	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK20040307 00
	428	m2			単第0 -0031 表
殻運搬処理					Y1101060105 レベル4
	20	m3			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 D1D区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK20040146 00
	20	m3			単第0 -0032 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費					F0009 00
	48	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301 レベル4
	378	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK20040231 00
	378	m2			単第0 -0033 表
下層路盤					Y1101060303 レベル4
	50	m2			
下層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK20040233 00
	50	m2			単第0 -0034 表
上層路盤					Y1101060305 レベル4
	50	m2			
上層路盤 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30					SPK20040235 00
	50	m2			単第0 -0035 表
表層					Y1101060309 レベル4
	378	m2			
表層 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚50mm					SPK20040244 00
	378	m2			単第0 -0036 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層					Y1101060409 レベル4
	50	m2			
表層 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK20040244 00
	50	m2			単第0 -0037 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	13	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0038 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001001 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
テレビカメラ管内調査費 洗浄・ワイヤ録画・報告書作成含む	58.3	m			V8001 00 単第0 -0041 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0018

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

タンバ締固め

SPK20040020

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.39% 労務構成比: 97.22% 材料構成比: 1.39% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,398.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンバ(ランマ) 質量60~80kg	1.39%		タンバ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.39%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0020

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

4t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	34.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (普)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=34 燃料消費量(L/日) F=2 路面状況:普通		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0025

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0026

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.5	時間			単第0-0012 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 BH山積0.45m3 クレーン付2.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0015 表

頁0 -0030

1
日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0016 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 D=1	発動発電機 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m	

施工単価表

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

単第0 -0018 表

頁0 -0033

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャー 40~0mm	0.168	m3			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0019 表
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用)	0.550	m2			単第0-0020 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 RC-40 D=0.2 砕石厚(m) F=0.18 インポートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.7 砕石面積(m2) E=1 - G=2 小型構造物		
H=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2 一般養生 Q=2 モルタル上塗工			I=2 18-8-40BB P=1 - R=0.55 モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=2 普通					

1 箇所 当り

施工単価表

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0019 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.50%

労務構成比:

39.86%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,481.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.25%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練

SPK20040149

単第0 -0021 表

普通

混合比1:2

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

61.62%

材料構成比:

38.38%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

44,520.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	61.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	28.46%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.92%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0024 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.77%

労務構成比:

36.36%

材料構成比: 58.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,915.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.50%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.75%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK20040150

単第0 -0027 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,673.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0028 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.35%

材料構成比:

58.65%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

26,034.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生無し J=1 -		

施工単価表

基礎砕石

SPK20040039

単第0 -0029 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.46% 労務構成比:

66.62%

材料構成比: 27.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,232.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.43%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	23.36%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0048

舗装版切断

SPK20040308

単第0 -0030 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.29%

労務構成比:

54.24%

材料構成比: 39.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

558.10000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.25%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.63%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK20040307

単第0 -0031 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.77%

労務構成比:

81.96%

材料構成比:

8.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

166.23000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.77%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.27%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

施工単価表

殻運搬

SPK20040146

単第0 -0032 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09%

材料構成比: 15.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,623.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=23 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0052

不陸整正

SPK20040231

単第0 -0033 表

補足材料無し

1

m2 当り

機械構成比: 25.93% 労務構成比: 67.07%

材料構成比: 7.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

111.35000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.91%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.23%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0054

下層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK20040233

単第0 -0034 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.19% 労務構成比:

70.45%

材料構成比: 23.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

713.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.20%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.81%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	21.36%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.95%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK20040233

単第0 -0034 表

RC-30
機械構成比: 6.19% 労務構成比: 70.45% 材料構成比: 23.36% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 713.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0056

上層路盤
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK20040235

単第0 -0035 表

機械構成比: 5.68% 労務構成比:

RM-30

64.70%

材料構成比: 29.62%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
776.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.94%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.58%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.77%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	27.78%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK20040235

単第0 -0035 表

機械構成比: 5.68% 労務構成比: 64.70% 材料構成比: 29.62% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 776.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

表層

SPK20040244

単第0 -0036 表

平均幅員1.4m以上

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.96%

労務構成比:

22.56%

材料構成比:

74.48%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,319.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	2.23%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.42%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	65.37%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293

施工単価表

表層

平均幅員1.4m以上

機械構成比: 2.96% 労務構成比: 22.56%

SPK20040244

1層当り平均仕上厚50mm

材料構成比: 74.48%

単第0 -0036 表

1

m2 当り

標準単価: 1,319.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.74%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.33%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

表層

SPK20040244

単第0 -0037 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.54% 労務構成比:

49.70%

材料構成比: 49.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,970.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.37%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.65%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	43.78%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.85%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層

SPK20040244

単第0 -0037 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.54% 労務構成比:

49.70%

材料構成比: 49.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,970.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.07%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

報告書作成

V8004

単第0 -0047 表

頁0 -0071

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管理技師 測量主任技師 (外業)	1	人			
管路調査技師 測量技師(外業)	1	人			
管路調査助手 測量技師補 (外業)	1	人			
記録メディア	1	枚			
写真代 デジタルカメラデータカラープリント サービス版	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当たり					
*** 単位当たり ***	1	m			

数量総括表 [補助] (2) 工区(補)・単

工事名: 下北処理分区污水管新設工事(2-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
管 路									
	管きよ工(開削)								
	<管径φ150mm>								
				区間延長 φ150	m	60.0	60.00		管きよ工集計表
				管渠延長 φ150	m	58.3	58.34		管きよ工集計表
		管路土工							
			管路掘削		式	1	1		管きよ工集計表
			管路埋戻		式	1	1		管きよ工集計表
			砂埋戻		式	1	1		管きよ工集計表
			発生土処理		式	1	1		管きよ工集計表
		管布設工							
			硬質塩化ビニル管						
				ゴム輪受口片受直管VUφ150 L=4.0m	本	14	14		管きよ工集計表
				プレーンエンド直管VUφ150	m	2	2.34		管きよ工集計表
			可とう製マンホール継手						
				VUφ150	箇所	4	4		管きよ工集計表
			埋設表示テープ		m	58	58.34		管きよ工集計表
			管布設	硬質塩化ビニル管VUφ150	m	58	58.34		管きよ工集計表
		管基礎工							
			砂基礎	機械投入 (BH 山積0.28m ³) W=0.90m t=0.1m	m	5	5.2		管きよ工集計表
				機械投入 (BH 山積0.28m ³) W=0.60m t=0.1m	m	53	53.2		管きよ工集計表
		管路土留工							
			軽量鋼矢板土留						
				建込・撤去工 矢板長2.5m	式	1	1		管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長3.0m	式	1	1		管きよ工集計表

数量総括表 [補助] (2) 工区(補)・単

工事名: 下北処理分区污水管新設工事(2-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
			土留支保工						
				軽量金属支保工 1段	式	1	1		管きよ工集計表
				軽量金属支保工 2段	式	1	1		管きよ工集計表
			軽量鋼矢板賃料						
				軽量鋼矢板賃料	式	1	1		
			軽量金属支保工賃料						
				軽量金属支保材賃料	式	1	1		
		開削水替工							
			開削水替						
				ポンプ口径50mm 作業時排水	式	1	1		
			ポンプ据付撤去						
				ポンプ据付・撤去工 (台数1~2台)	式	1	1		
		マンホール工							
			組立マンホール						
			組立1号マンホール		箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組				1号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組	1	1		1号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組	1	1		1号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル(調整高さ)	mm	4	4		1号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg	8	2		1号組立マンホール集計表
				調整リング H=50mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個				1号組立マンホール集計表
				調整リング H=150mm	個				1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=150mm	個				1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=600mm	個				1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=600mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1500mm	個				1号組立マンホール集計表

数量総括表 [補助] (2) 工区(補・単)

工事名: 下北処理分区污水管新設工事(2-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
				躯体ブロック H=1800mm	個				1号組立マンホール集計表
				底版ブロック H=130mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 H≤3.0m	箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
			底部工		箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
				基礎砕石(RC-40 t=200mm)	m2	1	0.95		1号組立マンホール集計表
				インパートコンクリート	m3	0.2	0.18		1号組立マンホール集計表
				モルタル上塗り (配合1:2)	m2	1	0.84		1号組立マンホール集計表
			削孔工	VUφ150	箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
				VUφ100	箇所				1号組立マンホール集計表
			組立0号マンホール		箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組	1	1		0号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組				0号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組	1	1		0号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル(調整高さ)	mm	47	47		0号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg	22	21.87		0号組立マンホール集計表
				調整リング H=50mm	個				0号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				調整リング H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=600mm	個				0号組立マンホール集計表
				直壁ブロック H=300mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=600mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=900mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1500mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1800mm	個				0号組立マンホール集計表
				底版ブロック H=130mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 H≤2.0m	箇所				0号組立マンホール集計表

数量総括表 [補助] (2) 工区(補・単)

工事名: 下北処理分区污水管新設工事(2-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
				ブロック据付工 2.0<H≤3.0m	箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 3.0<H≤4.0m	箇所				0号組立マンホール集計表
			底部工		箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
				基礎碎石(RC-40 t=200mm)	m2	1	0.7		0号組立マンホール集計表
				インパートコンクリート	m3	0.1	0.12		0号組立マンホール集計表
				モルタル上塗り (配合1:2)	m2	1	0.55		0号組立マンホール集計表
			削孔工	VUφ150	箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
				VUφ100	箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
			副 管	副管取付工 h<1.0	箇所	1	1		副管工集計表
				プレーンエンド直管VUφ100	m	0.49	0.49		副管工集計表
				90° 可とう支管 150-100	個	1	1		副管工集計表
				接着受口カラー	個	1	1		副管工集計表
				90° 曲管	個	1	1		副管工集計表
				基礎碎石(t=200mm)	m2	0.1	0.08		副管工集計表
				防護コンクリート	m3	0.1	0.063		副管工集計表
				型枠	m2	0.77	0.77		副管工集計表
			付帯工						
			舗装撤去工						
			舗装版切断	As t=20cm以下	m	120	120.00		付帯工集計表
			舗装版破碎	As t=10cm以下 直接掘削・積込み(BH 山積 0.28m3)	m2	428	428.20		付帯工集計表
			殻運搬処理	As殻 (DT 4t)	式	1	1		付帯工集計表
				As殻処分	式	1	1		付帯工集計表
			道路復旧工						
			仮舗装	再生密粒As t=3cm 振動ローラ	式	1	1		付帯工集計表
			不陸整正		式	1	1		付帯工集計表

集計表													(補助)		
管きよ工(開削)															
工種	名称	(No.1)			(No.2)								合計	単位	数量
管路延長	φ150	6.00			54.00								60.00	m	60.00
管渠延長	φ150	5.17			53.17								58.34	m	58.30
管路土工															
管路掘削	BH山積0.13m3 (BH平積0.10m3)													m3	
管路掘削	BH山積0.28m3 (BH平積0.20m3)	11.4			45.3								56.7	m3	60
管路掘削	BH山積0.45m3 (BH平積0.35m3)													m3	
管路埋戻															
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.28m3)	8.3			24.0								32.3	m3	30
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.28m3)	1.0			8.0								9.0	m3	10
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
発生土処理															
残土運搬工	0.1BH 2tDT													m3	
残土運搬工	0.2BH 4tDT	2.2			18.6								20.8	m3	20
残土運搬工	0.35BH 4tDT													m3	
管布設工															
硬質塩化ビニル管	ゴム輪受口片受直管 (SRAφ150)	4.00			52.00								56.00	m	56
	〃	1			13								14	本	14
	ブレンエンド直管 (VUφ150)	1.17			1.17								2.34	m	2
可とう製マンホール継手	VUφ150	2			2								4	箇所	4
埋設標識テープ		5.17			53.17								58.34	m	58
管布設	φ150	5.17			53.17								58.34	m	58

集計表

管きよ工(開削)

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)	合計	単位	数量
管基礎工						
砂基礎	機械投入(BH 0.13m ³) t=0.1m W=0.60m				m	
	機械投入(BH 0.28m ³) t=0.1m W=0.90m	5.17		5.17	m	5
	機械投入(BH 0.28m ³) t=0.1m W=0.60m		53.17	53.17	m	53
	機械投入(BH 0.45m ³) t=0.1m W=0.90m				m	
管路土留工						
軽量鋼矢板土留						
(BH 0.13)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.28)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm	6.00		6.00	m	6
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 3.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.45)	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.5m 建込工 W=250mm				m	
土留支保工						
土留支保工	水圧式ハイサポート 1段				m	
	水圧式ハイサポート 2段	6.00		6.00	m	6
	水圧式ハイサポート 3段				m	

[補助] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.1) (2)工区(補)・単
 管径 φ = 150 mm 道路幅員 = m以上
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m³BK
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.90 m **【土留め】**

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量			管体延長 m	受口直管片受 (SRA)	ゴム輪 (PE)	キャップ 個	継可とう 手製 φ150 個	継可とう 手製 φ200 個	曲管		
					B H 0.2m ³	B H 0.1m ³	人力 m ³							5° 個	11° 個	15° 個
					m ³	m ³	m ³									
106	31	6.00	0.45	2.11												
	32	6.00	0.38	2.16	11.4			5.17	4.00	1.17		2				
	計	6.00 6.00	1.31		11.4			5.17	4.00	1.17		2				
本管		プレーンエンド直管 = 1.17 ゴム輪受け口片受け直管 = 4.00 ÷ 4.00m/本 = 1本 4.00														
土工	掘削	機械掘削工		バックホー 0.2m ³				m ³	合計							
		機械掘削工		バックホー 0.1m ³				m ³								
		人力掘削工						m ³								
								m ³	m ³							
														11.4		
土工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 11.4 - (0.365 + 0.20) × 0.90 × 6.00 小数1位 → 8.3								埋め戻し高さ = m ※掘削底から管頂 + 10cm 0.365					
			砂埋戻	V = { (0.265 × 0.90) - π/4 × 0.216 ^2 } × 5.17 小数1位 → 1.0								※市標準図参照。管外径 = 0.165				
	砂基礎工	V = 0.90 × 0.10 × 5.17 小数1位 → 0.5								砂埋め戻し高さ = 0.265 砂基礎高さ = 0.100						
土	残土	V = 11.4 - (8.3 / 0.90) 小数1位 → 2.2														

[補助] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.2) (2)工区(補)・単

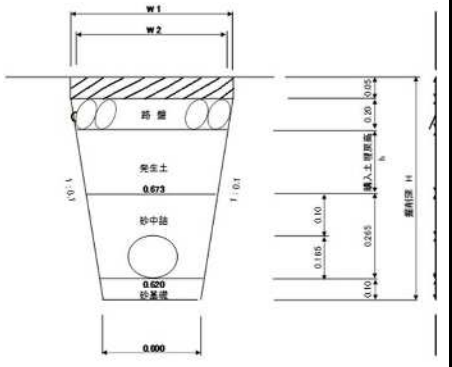
管径 φ = 150 mm 道路幅員 = m以下
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m³BK
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削底面幅 = 0.60 m

【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	掘削土量		埋戻土量		管体延長 m	片ゴム受け輪直受管口(SRA) m	ンブドレーン管エ (PE) m	キャップ φ150 個	継可とう手製 φ150 個	継可とう手製 φ200 個	曲管			
					BH 0.2m³ m³	発生土 m³	5° 5/8 個	11° 1/4 個							15° 個			
106	32	54.00	0.38	1.17	W1=0.834	W2=0.794												
	33	54.00	0.45	1.22	45.3	h=0.605	24.0	53.17	52.00	1.17			2					
	計	54.00 54.00	76.1		45.3		24.0	53.17	52.00	1.17			2					

本管 プレーンエンド直管 = 1.17
 ゴム輪受け口片受け直管 = 52.00 ÷ 4.00m/本 = 13本 52.00

土	掘削	機械掘削工	BH	0.2m³	合計	45.3	
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで			m³	
		砂埋戻し	V = [(0.620 + 0.673) / 2 × 0.265 - π/4 × 0.165²] × 53.17			m³	小 数1位 → 8.0
		砂基礎工	V = (0.600 + 0.620) / 2 × 0.10 × 53.17			m³	小 数1位 → 3.2
	残土	V = 45.3 - (24.0 / 0.9)			m³	小 数1位 → 18.6	
埋め戻し高さ =						0.365m	
※市標準図参照。							
管外径 =						0.165 m	
砂埋め戻し高 =						0.265	
砂基礎高さ =						0.100	



[補助]

塩ビ管管布設土留め工(No.1) (2)工区(補)・単

掘削機種= 0.20 m³BK

掘削幅= 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深 m	軽量鋼矢板建て込み工(W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工(W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
				1段支保			2段支保								
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
106	31	6.00													
	32	6.00	2.16				6.00								
		6.00													
	計	6.00					6.00								

支保工

1段支保工 = m

2段支保工 = 6.00 m

3段支保工 = m

[補助] マンホール計算書 (No.1) (2)工区 補・単

1号組立式マンホール

流出管 0.16 m

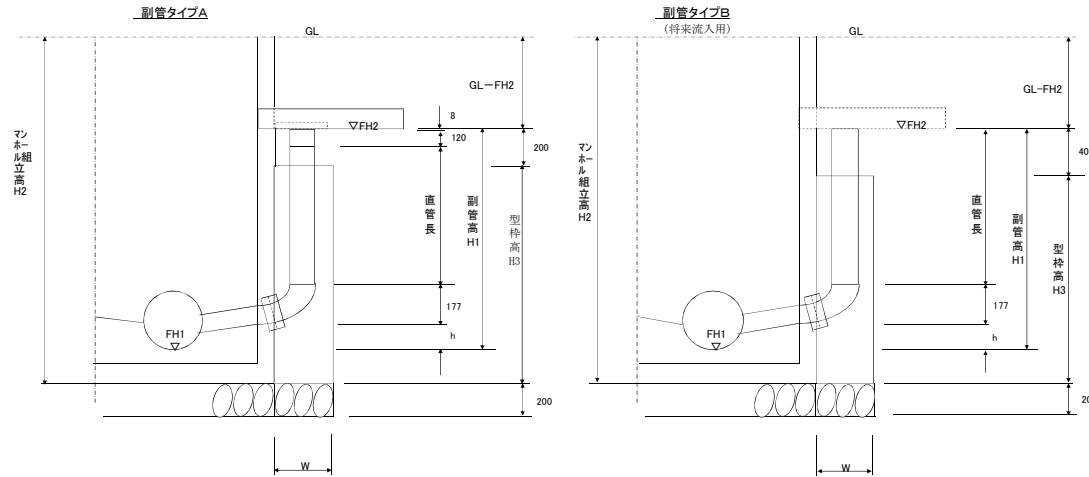
マンホ ール 番号	マンホ ール 深 m	流出管		流入管				副管		鉄蓋				調整リング			斜壁ブロック 床版 タイプ°				直壁ブロック						躯体ブロック						底版	無収縮	調整	高 mm	
		径 mm	管底 高 m	径 mm	管底 高 m	落差 mm	削孔 数 個	径 mm	削孔 数 個	T-25		T-14		50	100	150	150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130	1~49				
										梯子付	梯子無	梯子付	梯子無																								
		組										個			個				個						個						個	個所					
M-33	1.054	150	11.276	150	11.296	20	1			1			1						1																		1.054+0.160+0.130=1.344
	H≦3.0	1	箇所	100																																	
			箇所	150			1																														
			箇所	200						1			1																								

集計表										(補助)			
0号組立マンホール										合計	単位	数量	
工種	名称	(No.1)											
蓋	T-25(梯子付) (受枠とも)	1									1	組	1
	T-25(梯子無) (受枠とも)											組	
蓋	T-14(梯子付) (受枠とも)											組	
	T-14(梯子無) (受枠とも)											組	
変形防止金具		1									1	組	1
無収縮モルタル	調整高さ	47									47	mm	
			$\frac{\pi}{4} \times (0.82^2 - 0.60^2) \times 0.047 = 0.01153$ $0.0115 \div 0.01318 \times 25\text{kg} = 21.87$							21.87	kg	22	
調整リング	h=50											個	
	h=100	1									1	個	1
	h=150											個	
斜壁ブロック	h=150											個	
	h=300											個	
	h=450	1									1	個	1
	h=600											個	
直壁ブロック	h=300											個	
	h=600											個	
	h=900											個	
	h=1200											個	
	h=1500											個	
	h=1800											個	
躯体ブロック	h=600											個	
	h=900											個	
	h=1200											個	
	h=1500	1									1	個	1
	h=1800											個	
底版ブロック	h=130	1									1	個	1
ブロック据付工	H ≤ 2.0											箇所	
	2.0 < H ≤ 3.0	1									1	箇所	1
	3.0 < H ≤ 4.0											箇所	
底部工		1									1	箇所	1
インパットコンクリート		m3	H20三原指針P14より							0.12	m3	0.1	
		0.12	×	1									
モルタル上塗り	配合 1:2	m2	H20三原指針P14より							0.55	m2	1	
		0.55	×	1									
基礎碎石	t=20cm RC-40	m2	H20三原指針P14より							0.7	m2	1	
		0.7	×	1									
削孔	φ150VU	1									1	箇所	1
	φ100VU	1									1		1

[補助]

副管工数量計算表 (1)

(2) 工区 補・単



路線番号	マンホール番号	流入管路 番号	地盤高 GL (m)	流出管底高 FH1 (m)	流入管底高 FH2 (m)	副管高 H1 (m)	流出管径 D (mm)	流出管厚 t (mm)	h (mm)	組立高 H2 (m)	GL-FH2 (m)	型枠高 H3 (m)	プレ-エンド直管長L (mm)		内副管用MH継手		接着受口カー		90°曲管		VUバンド(個)		副管 タイプ	砕石(m2) 250×300	コンクリート 250×300		
													VUφ150	VUφ100	VUφ150	VUφ100	VUφ150	VUφ100	VUφ150	VUφ100	VUφ150	VUφ100					
106	M-32	106	12.29	10.243	11.114	0.871	150	8	75	2.337	1.176	0.961		491				1		1							
計												0.961		491				1		1					0.080	0.063	
	副管高さ	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00	3.50																				
	設置箇所	1																									

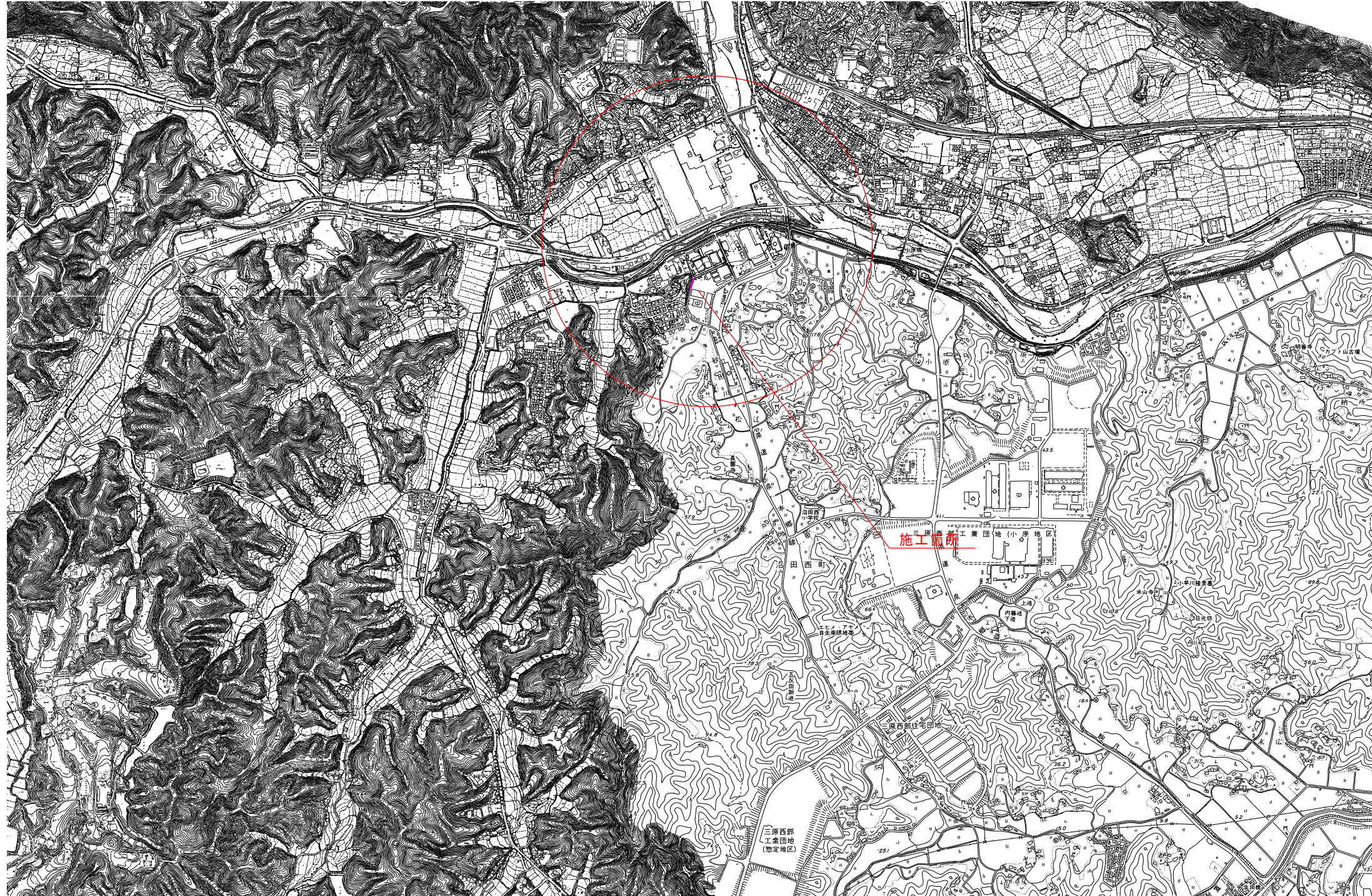
塩ビ管管布設付帯工(No.1)

(2)工区(補)・単

市道(車道)
アスファルト(機械)

路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	
			t = 0.05 m	m	t = 0.20 m	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²
106	31 ~ 32	6.00	2 × 6.00	12.00	0.9 × 6.00	5.4	6.30 × 6.00	37.8
106	32 ~ 33	54.00	2 × 54.00	108.00	0.83 × 54.00	44.8	6.30 × 54.00	340.2
計		60.00		120.00		50.2		378.0
既設舗装取壊L(BH 0.28)			378.0 m2	仮舗装取壊L(BH 0.28)			50.2 m2	b < 1.4 = m2
既設舗装取壊L(人力)			m2	仮舗装取壊L(人力)			m2	1.4 ≤ b ≤ 3.0 = m2
								3.0 < b = 378.0 m2
(b=施工幅)								
舗装殻処分工 = 378.0 × 0.05 = 18.9 m ³								

位置図 S=1:10,000



令和2年度 公共下水道事業 (污水)			
工事名	下北方処理分区污水管新設工事 (2-1工区)		
工事場所	三原市南方		
図面番号	縮尺	図示	
位置図			
三原市			